

とやま 市議会だより

TOYAMA CITY ASSEMBLY

| | |
|--------------------|----|
| 9月定例会の概要、可決した主な議案等 | 2 |
| 会派別賛否一覧、委員会・諸会議等 | 3 |
| 常任委員会 | 4 |
| 一般質問 | 6 |
| 12月定例会の日程等 | 10 |
| 議会中継、会議録、請願・陳情等 | 11 |
| 行政視察報告、編集後記 | 12 |

主な内容

No.75

令和4年 9月定例会

発行日 令和4年(2022年)11月20日

発行 富山市議会

編集 議会報編集委員会

TEL 443-2158 / FAX 443-2196

ホームページ <https://www.city.toyama.toyama.jp>

メールアドレス gijityousa-01@city.toyama.lg.jp

詳しい情報は、
ホームページをご覧ください。

富山市議会

検索



富山市議会
ホームページ



市立探偵ペロリッチ©TOYAMACITY/DLE



令和4年9月定例会の概要

206億3,046万余円の補正予算等を可決

令和4年9月富山市議会定例会は、9月5日から9月28日まで24日間の会期で開かれました。

令和4年度補正予算案件、条例案件、契約案件、意見書等について審議し、合わせて33議案が原案のとおり決まりました。

定例会の日程

| | |
|-------|----------------------------------|
| 9月 5日 | 本会議（提案理由説明ほか） |
| 9月 9日 | 本会議（一般質問） 6人 |
| 9月12日 | 本会議（一般質問） 6人 |
| 9月14日 | 本会議（一般質問） 6人 |
| 9月15日 | 本会議（一般質問ほか） 3人 予算決算委員会（前期全体会） |
| 9月16日 | 予算決算委員会分科会（経済環境）・経済環境委員会 |
| 9月20日 | 予算決算委員会分科会（厚生）・厚生委員会 |
| 9月21日 | 予算決算委員会分科会（建設）・建設委員会 |
| 9月22日 | 予算決算委員会分科会（総務文教）・総務文教委員会 |
| 9月26日 | 予算決算委員会（後期全体会） |
| 9月28日 | 本会議（委員長報告・討論・採決ほか） |



委員長報告の様子

令和4年度予算の9月補正の規模

| | 補正前 | 9月補正額 | 補正後 |
|------|----------------|--------------|----------------|
| 一般会計 | 1,726億8,729万7千 | 79億4,944万2千 | 1,806億3,673万9千 |
| 特別会計 | 1,331億9,460万6千 | 126億1,834万9千 | 1,458億1,295万5千 |
| 企業会計 | 459億2,088万1千 | 6,267万7千 | 459億8,355万8千 |
| 合 計 | 3,518億 278万4千 | 206億3,046万8千 | 3,724億3,325万2千 |

可決した主な議案

■予算案件

○4年度富山市一般会計補正予算

- ・住民税非課税世帯等に対する緊急支援給付金等
- ・福祉光熱費助成金等
- ・農業用物価高騰対策緊急支援事業補助金等
- ・市民プール空調設備更新業務委託料
- ・公共交通燃料価格高騰対策支援事業補助金
- ・採用活動支援事業補助金等
- ・ファミリーパーク入園料キャッシュレス決済対応端末導入業務委託料等

○4年度富山市特別会計補正予算（6会計）

○4年度富山市企業会計補正予算（2会計）

79億4,944万2千円

22億 337万7千円

2億9,252万6千円

2億5,218万4千円

1億2,000万 円

8,970万 円

5,010万3千円

2,296万6千円

126億1,834万9千円

6,267万7千円

■条例案件

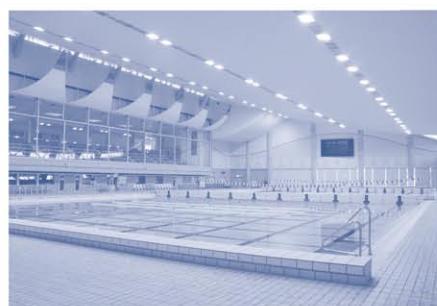
○富山市芸術文化ホール条例の一部を改正する条例制定の件

○富山市公設地方卸売市場条例の一部を改正する条例制定の件

■契約案件

○工事請負契約締結の件

- ・新保小学校（旧幼稚園舎）大規模改修及び増築主体工事
- ・堀川小学校校舎改築（その2）主体工事
- ・水橋漁港海岸8号離岸堤新設工事



空調設備の更新が予定される富山市民プール
プール（左）、空調設備（右）

■その他の議決案件

○富山市議会が世界平和統一家庭連合（旧統一教会）及び関係団体と一切の関係を断つ決議

富山市議会は、旧統一教会及び関係団体との過去の関係について調査し公表することとし、併せて、旧統一教会及び関係団体と今後一切の関係を断ち切ることを宣言する決議を全会一致で可決しました。

※決議全文については、富山市議会のホームページにてご覧いただけます。

意見書

次の意見書を可決し、国会および関係行政庁などへ提出しました。

意見書とは、市の公益に関するごとについて議会の意思を意見としてまとめた文書のことです。

| | |
|---|---------------|
| 旧統一教会並びにその関連団体との関係を断つとともに、被害者の救済を求める意見書（議員提出議案第16号） | 法務大臣 他6件へ提出 |
| 水田活用の直接支払交付金見直しについて慎重な対応を求める意見書（議員提出議案第17号） | 農林水産大臣 他4件へ提出 |
| 女性デジタル人材育成を強力に推進するための支援を求める意見書（議員提出議案第18号） | デジタル大臣 他9件へ提出 |
| 地方の農地の保全と活用のための支援拡充を求める意見書（議員提出議案第19号） | 農林水産大臣 他6件へ提出 |
| 地方財政の充実・強化に関する意見書（議員提出議案第20号） | 財務大臣 他10件へ提出 |
| 医療を必要とする人が確実に医療を受けられるよう、医療体制の強化を求める意見書（議員提出議案第21号） | 厚生労働大臣 他4件へ提出 |

陳情

審議された結果は、次のとおりです。

市政への要望・意見等がある場合に、市議会に提出する文書のうち、議員の紹介があるものを請願、ないものを陳情といいます。

催事の後援者として富山市を使用する手続きの見直しを求める陳情

不採択

議案等の会派別賛否一覧

賛否が分かれた議案等については、次のとおりです。

表中の見方：「○」=賛成 「×」=反対 ※会派人数は、議長を除いたもの。

| 件名 | | 議決結果 | 富山市議会 自由民主党 (14人) | 自由民主党 (8人) | 公明党 (4人) | 立憲民主 市民の会 (3人) | 会派 誠政 (2人) | 日本共産党 (2人) | 気魄 (1人) | 政策フォーラム32 (1人) |
|-----------------|--------------------------------|------|-------------------------|---------------|-------------|----------------------|---------------|---------------|------------|-------------------|
| 議案 第98号 | 令和4年度富山市一般会計補正予算（第3号） | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ |
| 令和4年分 陳情第12号 | 催事の後援者として富山市を使用する手続きの見直しを求める陳情 | 不採択 | × | ○ | × | ○ | ○ | ○ | × | ○ |

全ての議案に対する議員個人ごとの賛否の一覧表を富山市議会のホームページに掲載しています。

また、本会議で、賛成討論・反対討論があったものについて、一覧表の中に討論の要旨も掲載しています。▶



委員会・諸会議

定例会中の本会議や常任委員会のほかにも、委員会等を開催し、市政についての課題や、議会改革などについて協議しています。

| 日付 | 委員会等 | 協議事項等 |
|-------|----------------|--|
| 7月11日 | タブレット端末等導入検討会 | ・ペーパーレス会議システムの選定 |
| 13日 | 議会改革検討調査会 | ・委員会記録の永久保存・公開 　・政策検討会議の設置 　・議会モニターの設置 |
| 26日 | 災害対策会議 | ・議員の新型コロナウイルス感染 |
| 31日 | 災害対策会議 | ・事務局職員の新型コロナウイルス感染 |
| 8月1日 | 各派代表者会議 | ・富山市議会における個人情報保護条例の制定 　・富山市議会BCP災害対応訓練の実施 ・「富山市議会議員等が新型コロナウイルス感染症に罹患した場合及び感染の疑いのある場合の対応基準」の改正 |
| 5日 | 議会運営委員会 | ・9月定例会の運営 |
| 22日 | 議員協議会 | ・富山市議会における個人情報保護条例の制定 |
| 29日 | 議案説明会 | ・9月定例会提出予定案件の概要 |
| | 議員協議会 | ・富山市議会における個人情報保護条例の制定 |
| | 議会運営委員会 | ・9月定例会の運営 |
| 9月5日 | 各派代表者会議 | ・富山市議会における個人情報保護条例の制定 　・議会改革検討調査会の協議結果 　・人事案件 |
| | 議会報編集委員会 | ・とやま市議会だより（No.75） |
| 6日 | 議会運営委員会 | ・9月定例会の運営 |
| 13日 | 議会運営委員会 | ・追加議案 |
| 14日 | 委員長会議 | ・議案等の委員会付託 |
| 15日 | 議会運営委員会 | ・会派から提出された意見書（案）・決議（案） |
| 21日 | 議会運営委員会 | ・意見書・決議 　・委員会視察 |
| 26日 | 政務活動費のあり方検討会 | ・クレジットカードの使用 　・見積書等の取り扱いおよび業者への支払い ・広報費（広報誌の発行） |
| | 議会報編集委員会 | ・編集後記の掲載 |
| 28日 | 委員長会議 | ・委員会審査結果等の確認 　・決算認定議案等の委員会付託 |
| | 予算決算委員会（前期全体会） | ・決算概要等説明 　・決算関連議案の分科会送付 |
| 10月3日 | 各派代表者会議 | ・旧統一教会および関係団体との関係に係る調査 　・議会報編集委員会の協議結果 |
| 7日 | 議会報編集委員会 | ・とやま市議会だより（No.75）の発行 |

（10月7日現在）

予算決算委員会

4年度富山市一般会計補正予算など10件については、いずれも原案のとおり「可決」した。

総務文教分科会

4年度富山市一般会計補正予算など3件について、審査した。

(仮称) 水橋地区義務教育学校整備事業

反対意見 本会議の答弁や分科会の質疑を通して、PF1方式では、民間事業者から提案された施設の構造が複雑になり、予防保全の観点から維持管理費が従来型で整備するよりも増加することがあると分かった。

維持管理業務はPF1の事業期間が終了した後も続き、また、PF1方式では大手ゼネコンなどが代表企業となることが多い、地元企業や中小企業に仕事とお金が回らない。

今回の118億円余りの債務負担行為の設定については、一度立ち止まって、子どもたち、保護者、教職員、住民の皆さんの学校への希望や要望を十分に考慮して、従来型で整備することに方向転換した方が、将来的にも良いと考える。

また、水橋地区で唯一の学校となるが、給食室を造らない計画に驚いた。出来たての給食が提供されないことや、作る人と子どもたちがお互いに顔が見えないこと、地域でとれた魚や野菜などを学校で調理して提供される過程を子どもたちが見ることもできない。食育の面からも、災害時の住民の安心・安全の面からも再考すべきと考える。

賛成意見 富山市が初めて取り組む義務教育学校であり、大変期待も寄せられており、その校舎については大きなインパクトがあると考える。また、中央小学校や芝園小中学校は、PF1方式で整備したからこそできた校舎であり、本事業もぜひPF1方式で整備し、民間の活力を生かした素晴らしい義務教育学校を造ってほしい。

芝園小学校及び芝園中学校・中央小学校・新庄北小学校包括管理業務委託費

反対意見 民間事業者への包括管理業務委託では、市による直営方式には見られない施設管理全体をマネジメントする業務費用が発生し、委託費が増加することがあると当局も認めている。従来型で建設した学校と同じように、修繕や清掃などの仕事を地元業者が実施し、きちんと用務員を配置して、直営方式で細やかな管理ができるようにするべきと考える。

賛成意見 教職員の働き方改革の観点や、きめ細やかな施設の整備ができると当局からも説明があったが、対象の学校はPF1方式で整備された施設であり、これまでの民間の技術力を生かした維持管理は絶対に必要だと考える。

厚生分科会

4年度富山市一般会計補正予算など5件について、審査した。

第73回全国高等学校スキー大会開催にかかる負担金

委員 市が所有しているリフトをジャンプ競技の選手輸送に利用することだが、現在リフトが休止中ということであれば、大会を誘致している富山県への譲渡などを検討してはどうか。

市 譲渡については、すぐにできるものではなく、また、県が点検・整備にかかる費用の全額を負担するという考え方もあるが、開催に向けて県や富山県スキー連盟と共に選手の輸送方法について検討した結果、リフトの使用が必要であるとの結論に至ったため、今回は開催地として協力したいと考えている。

委員 今後の大会においても、市の方で負担することになると、リフトの老朽化も進み、さらに費用がかかることが想定されるため、長期にわたった計画を検討すべきではないか。

市 リフトの休止期間が2年間であったことから、まだ動かすことは可能という判断だったが、将来にわたってこのリフトを使用することは難しいと考えていることから、改めて県にしっかり確認をしていきたい。

経済環境分科会

4年度富山市一般会計補正予算など4件について、審査した。

新事業創出促進事業費

委員 創業者等を支援するためのポータルサイトを作成するとのことだが、補正額400万円の内訳はどのようにになっているのか。

市 补正額400万円のうち、およそ300万円がポータルサイトの構築にかかる費用である。

また、本市における起業意識の高揚を図りたいと考えており、若手や女性の起業家のインタビュー記事をポータルサイトに掲載するための取材費等として、およそ100万円を見込んでいる。

委員 創業に対して意欲のある方が早くポータルサイトにたどり着けるよう周知が必要と考えるが、どのように取り組んでいくのか。

市 ポータルサイトは来年4月の開設を予定している。

市のホームページや広報への掲載に加え、SNSを活用するなど、創業を志す若い方に伝わりやすい発信方法も検討していきたいと考えている。

建設分科会

4年度富山市一般会計補正予算など2件について、審査した。

公園整備事業費

委員 吳羽丘陵フットパス連絡橋周辺広場整備事業の推進を図るために今回補正するとのことだが、この周辺広場整備の事業費の総額はどのくらいになると想定しているのか。

市 周辺広場についてはPark-PFI手法で整備することを考えており、この手法の場合、事業者が建物の設置と併せて、広場や駐車場などの特定公園施設を整備し、市がその特定公園施設を買い戻す形となる。また、橋が完成してから周辺広場が完成するまでの間、仮設道路の整備などの費用がかかる。

事業者が決まっていないことから分からぬ部分もあるが、事業費の総額は5年度から7年度の3カ年で合計4億円から5億円程度と想定している。

常任委員会 (部門別常任委員会)

総務文教委員会

富山市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動用ポスターの作成の公営に関する条例の一部を改正する条例制定の件など9件については、いずれも原案のとおり「可決」した。

また、陳情1件については、「不採択」すべきものと決した。

催事の後援者として富山市を使用する手続きの見直しを求める陳情

市 後援名義の使用承認の可否は、事務取扱要綱に規定しているとおり、承認または不承認の対象は「行事」としていることから、これまで「行事」自体の趣旨・目的・内容等について、承認基準に該当するかを審査してきた。

また、要綱では「後援とは、市が当該行事の趣旨に賛同し、奨励の意を表すこと」などと規定しているとおり、市が当該行事の開催を肯定するものであり、直接「信用を付与する」ものではないが、一方でそのように受け止められることについては否定できないものと考えている。

後援名義の使用承認の審査にあたっては、「行事」自体の内容等についてはもとより、その主催団体が社会的に問題のある団体であるか否かを含めて審査対象とするよう、要綱の見直しを検討していきたいと考えている。

賛成討論 今回の統一教会の問題を機に、当局が後援名義の使用承認の過程で、必ずしも申請書等を厳密に審査していかなかったことが分かった。

公文書公開請求により、実際の後援等名義使用承認申請書や添付書類を確認し、大変疑問に思っていたところであり、陳情者の思いに賛同している。

市議会として、この陳情を採択し、当局に今後の審査の見直しを促したい。

賛成討論 当局では、これまでこういった事業を経験したことなく、社会情勢や世論の動向もあることから、後援名義の使用承認の審査について見直すと明言している。そのため、この陳情は、素直に認めて採択すべきであり、それが市民の意見に応えることになる。

反対討論 これまでの統一教会との関わりについて、市長も各部局も大変反省をし、これから見直しを進めていくと本会議や本委員会でも答弁があった。そのため、本陳情の願意は既に達成されている。

結果 不採択すべきものと決した。

厚生委員会

富山市立水橋児童館の指定管理者の指定の件など2件については、いずれも原案のとおり「可決」した。

【所管部局からの報告事項】

○病院事業局

・富山市の病院事業のあり方

○こども家庭部

・笹津保育所の休所



10月1日に開館した富山市水橋会館および同会館内に移転改築した水橋児童館

経済環境委員会

工事請負契約締結の件（水橋漁港海岸8号離岸堤新設工事）など3件については、いずれも原案のとおり「可決」した。

富山市公設地方卸売市場条例の一部を改正する条例制定の件

委員 市場使用料が現行の単価より高くなることから、市場内事業者等の負担が増えるのではないかと思うが、どのように考えているのか。

市 施設自体がコンパクト化することから、使用料単価は高くなるが、市場内事業者等にお支払いいただく使用料の1年間の総額が現状と同水準となるように単価を設定しており、皆さまには、おむねご理解いただいている。

委員 市が負担する総額は、1年間で幾らを見込んでいるのか。

市 一般会計から公設地方卸売市場事業特別会計への繰り入れは、4年度は、施設整備費用を含まない金額で約1億9,000万円を見込んでいる。

また、来年度以降については、事業期間である35年までの32年間で約113億円を見込んでおり、1年間あたりでは約3億5,000万円になるとを考えている。

委員 市の支出が増えることについて市民の理解が得られるよう、収支バランスをきちんと示し、経営改善の方法についても検討されたい。



再整備される富山市公設地方卸売市場のイメージ図

【所管部局からの報告事項】

○環境部

・富山市公衆浴場設備改善事業補助金交付要綱の改正

・「プラスチック資源一括回収モデル実証事業」の実施

○農林水産部

・農業集落排水事業特別会計の企業会計への移行

建設委員会

【所管部局からの報告事項】

○上下水道局

・契約金額1億5,000万円以上の工事請負契約

○活力都市創造部

・富山市景観まちづくり計画の改定

正副議長および各委員会委員の構成につきましては、富山市議会ホームページ「7. 議員、委員名簿」からご覧いただけます。

下記のURLおよびQRコードからもアクセスできます。

URL : <https://www.city.toyama.toyama.jp/gikai/jimukyoku/gijichosaka/meibokakuiinkai/noiin.html>





一般質問

21人の議員が一般質問を行いました。その中から一部の質問・答弁の要旨をお知らせします。
議員名の横のコードを読み込むと、インターネットで一般質問の様子を閲覧できます。

学校再編

高田 重信（富山市議会自由民主党）



問 対象である25校区の再編を、今後、どのように進めていくのか。

答 再編対象校区は25校区と多数あり、同時に全ての地域ときめ細かな議論

を進めていくことは、限界があると考える。また、地域と保護者、行政が時間をかけて丁寧に議論を重ねていきたいが市域全体にわたり少子化の進行が避けられない状況下にあり、時間だけが経過することは避けなければならないとも考える。今後は、複式学級が存在する小学校や、地域の合意が得られた校区の再編について、優先的に取り組んでいきたい。
(教育長)

【質問項目】

- ▼学校再編
- ▼病院事業
- ▼令和3年度一般会計決算
- ▼市民球場
- ▼豪雨対策

決算審査

久保 大憲（自由民主党）



問 決算審査で事業の縮小や廃止等についても議論し、提案しようと考えるが、市長の見解は。

答 議会と当局は、市政推進のための「車の両輪」の関係にある。今後とも「幸せ日本一とやま」の実現に向け、事業の方向性等を検討する中で、決算審査をはじめ、一般質問等でいただいた提案に真摯に耳を傾け、予算編成に反映させていきたい。さまざまな意見を積極的、建設的に発信されることは、歓迎するところである。
(市長)

【質問項目】

- ▼職員懲戒審査委員会の設置
- ▼議会の役割
- ▼8月に発生した豪雨災害
- ▼都市計画の見直し
- ▼決算審査

合併後の地域要望に対する建設部の対応

横野 昭（富山市議会自由民主党）



問 合併後、道路舗装等の要望に応じてもらえず住民は不満を感じている。地域要望への対応について、市長の見解は。

答 頂いた要望は、緊急度や重要度、予算状況などの観点から総合的に判断し、優先度を決め、順次事業化している。また、すぐに実行できないものは、必要に応じて次年度以降の予算に反映させるなど、要望に応えるよう努めている。地域からの要望は、市民の皆さまが安全・安心に暮らし続けるための切実な声であると捉えており、できる限り要望に応えられるよう、今後も真摯に向き合っていきたい。
(市長)

【質問項目】

- ▼新型コロナウイルス感染症第7波
- ▼富山まちなか病院
- ▼通学路の安全対策
- ▼合併後の地域要望に対する建設部の対応
- ▼道路除雪
- ▼森林環境譲与税の生かし方

インクルーシブ公園（遊具）の整備

高田 真里（富山市議会自由民主党）



問 設置される遊具の選定経過とその内容は。

答 城川原公園に整備予定の遊具は、日頃から障害を持つ子どもたちと接している施設職員に意見を頂き、最も評価の高かった3種類を選定し、地元の自治振興会にも説明させていただいた。選定した遊具は、介助者や友達と一緒に滑ることができる幅の広い滑り台や車いすのまま遊べるパネル遊具などを備えた複合遊具、体幹の弱い子どもでも安心して利用できる背もたれ付きシートのあるブランコ、車いすのまま砂遊びができるテーブル式の砂場である。(建設部長)

【質問項目】

- ▼医療的ケア児
- ▼インクルーシブ公園（遊具）の整備
- ▼インクルーシブ教育



城川原公園に整備するインクルーシブ遊具のイメージ図
(左上は別角度から見た遊具のイメージ図)

経済の成長と雇用・所得の拡大

松尾 茂（公明党）



問 農業者の負担軽減となる、本市独自の支援事業について、市長に問う。

答 支援の内容は、出荷を目的とした農産物を栽培する農業者を対象に、4年産の作付面積10haあたり、主穀作や野菜は2,000円、果樹は5,000円とした。また畜産では乳用牛は1頭あたり40,000円、肉用牛は1頭あたり20,000円、豚は1頭あたり500円、鶏は1羽あたり30円の支援としている。この交付単価は肥料・飼料の価格において、2年秋から2年間の上昇分の2分の1程度を補助できるよう設定している。
(市長)

【質問項目】

- ▼経済の成長と雇用・所得の拡大
- ▼誰もが安心して暮らせる社会

不登校児童生徒等への配慮

金岡 貴裕（自由民主党）



問 不登校特例校の設置について、教育委員会の見解は。

答 本市の不登校児童生徒は年々増加傾向にあり、教育委員会では学びの場の確保が重要と捉え、昨年度、他県の不登校特例校を訪問し設置の経緯や教育内容等について調査してきた。こうした中、国は今年の6月、児童生徒の事情に合わせ、柔軟なカリキュラムが組める不登校特例校について、全都道府県や政令市への設置を目指す方針を示したところである。今後も国や県等の動向を注視しながら、引き続き調査・研究していきたい。（教育委員会事務局長）

【質問項目】

▼学校徴収金 ▼不登校児童生徒等への配慮

今後の学校教育の方向性（児童生徒の環境）

金谷 幸則（富山市議会自由民主党）



問 適正規模の中で行われる「質の高い学び」の現状は。

答 適正規模の学校において①教員が子どもたちの実態や授業のねらいに応じたグループ学習等、多様な学習形態を取り入れた授業を展開する②運動会や学習発表会等の学校行事において、子どもたちが仲間と協働したり、切磋琢磨し合う場を設ける—等の実践が日常を通して行われており、子どもたちが多様な考え方や価値観に触れて個々の理解や考えを深めたり、達成感や自己有用感を十分に味わうことで「質の高い学び」を得ることにつながっている。（教育長）

【質問項目】

▼今後の学校教育の方向性



「家庭ごみ有料化」の導入

岡部 享（立憲民主市民の会）



問 家庭ごみの有料化に向けて、現時点での検討状況と今後の進め方は。

答 現在、有料化制度を導入している自治体への照会等を通して、手数料の徴収方法や低所得者への配慮を含め具体的な事例収集を行う等、調査・研究を進めているところである。今後は、富山市環境審議会において、ごみの発生抑制に向けた取り組みや啓発活動、また、現在検討を進めているプラスチック資源一括回収等のごみ減量化施策について意見を伺うこととしている。有料化制度についても、これらの取り組みの一つとして検討していきたい。（環境部長）

【質問項目】

▼自転車市民共同利用システム「アヴィレ」 ▼「家庭ごみ有料化」の導入
▼安倍晋三元首相の「国葬」

厳しい財政状況下での社会インフラ維持管理への取り組み

松井 邦人（富山市議会自由民主党）



問 健全な財政と安全な社会インフラ維持の両立が難しい現況を市民に伝える必要があると考えるが、見解は。

答 市民へ社会インフラを巡る状況について周知し、理解いただくことは不可欠であると考える。本市における社会インフラの現状や維持管理の取り組みなどをテーマに、今年度中に、シンポジウムを開催し、併せて本市の社会インフラマネジメントの概要についてパンフレットを作成することとしており、地区センターでの配布やホームページへの掲載、出前講座を行うなど、幅広く周知に努めていきたい。（建設部長）

【質問項目】

▼富山市公共施設等総合管理計画 ▼神通大橋の架け替え
▼厳しい財政状況下での安全な社会インフラ維持管理に向けた取り組み

旧統一教会に関わる問題

江西 照康（自由民主党）



問 市長は旧統一教会をどのように認識し、今後、旧統一教会とその関係団体に対してどのように対応していくのか、覚悟を問う。

答 旧統一教会は裁判や報道等で悲惨な事例が次々明るみになっており、社会的に極めて問題のある団体と言わざるを得ない。私自身、過去を振り返り、十分な反省の上に立って、今後の政治活動において旧統一教会およびその関係団体とは一切の関わりを持たないことを決意した。市としても今後は行事等への出席依頼や後援等名義の使用等には一切応じないこととした。（市長）

【質問項目】

▼旧統一教会に関わる問題 ▼地に足の着いた農業政策

富山市が設置する観光案内板の整備 高原 謙（富山市議会自由民主党）



問 都市景観上、地域を超えて観光案内板のデザインを統一した方が良いと考えるが、見解は。



答 景観への配慮や観光客の円滑な案内等のため、案内板のデザインに一定の統一性を保つことは重要であり、これまで観光施設や主要道路沿いに設置した案内板等は、それぞれデザインを統一している。一方で、本市の観光案内板の多くは合併前の旧市町村が設置しているため、統一したデザインとなっていない。案内板の更新にあたり、より良いデザインに統一することについて今後研究していきたい。（商工労働部長）

【質問項目】
▼市町村合併の検証 ▼全国中学校体育大会の開催
▼富山市が設置する観光案内板の整備

市営住宅 織田 伸一（富山市議会自由民主党）



問 空き家を活用した高齢者サロンなどへの目的外利用は可能か。また、自治振興会などが運営主体になれるのか。



答 公営住宅法において、社会福祉法人等が特定の福祉事業のため、市営住宅の空き家を住宅として使用することは認められているが、耐用年数を超えたものであっても、住宅以外の用途で使用することは認められていない。また、自治振興会などが運営主体となり市営住宅の空き家を、高齢者サロンなどの住宅以外の用途で使用する場合は、市営住宅としての用途廃止を行う必要がある。（建設部長）

【質問項目】
▼市営住宅

市立公民館 橋本 雅雄（会派 誠政）



問 公民館・地区センターを今後、どのような形で存続、整備していくのか。



答 基礎自治体の行政サービスの基本は、フェイス・トゥ・フェイスである。

各校区の地区センター・公民館は、地域活動を支えるための地域住民と市政をつなぐ身近な機関であるとともに、自治組織の活動を支える重要な拠点であり、この体制は、市民に浸透している。住民との信頼関係を築き、住民と行政が共に地域課題に取り組み、きめ細やかな行政サービスを提供できる、この特色ある地区センター・公民館の体制を可能な限り維持していきたいと考える。（市長）

【質問項目】
▼市立公民館 ▼保育行政

旧統一教会についての藤井市長の姿勢 吉田 修（日本共産党）



問 市長の関わりは旧統一教会の活動の正当性にお墨付きを与えたという認識はあるのか。



答 旧統一教会は元信者やその親族から不相当な献金や教義の強要等に対する損害賠償請求訴訟を提起され、裁判で不法行為が認定された事例や現在係争中の事例があること等を踏まえると、社会的に極めて問題のある団体と言わざるを得ない。もし政治的利用があったならば、恥じなければならないし反省しなければならない。大切なのは政治の責任として被害者をしっかりと救済していくことだと認識している。（市長）

【質問項目】
▼旧統一教会についての藤井市長の姿勢 ▼安倍元首相の「国葬」

多様な福祉関連の施策（医療用ウィッグへの支援） 佐藤 則寿（公明党）



問 市単独での助成が難しいのであれば県とも相談し、医療用ウィッグの助成制度を実行すべきと見解は。



答 がん患者のアピアランス（外見）ケアにおけるウィッグ等についての支援制度は、自治体によりばらつきがある。本来国全体での制度の在り方が望ましいと考えているが、全国的な統一が難しいのであれば、県単位で地域格差のない支援の在り方をとるべきと考える。今後、「ワンチームとやま」連携推進本部会議の場などで、県と意思疎通を図りながら取り組んでいきたい。（市長）

【質問項目】
▼行政のデジタル化 ▼協同労働の推進 ▼多様な福祉関連の施策

農業関係 飯山 勝彦（富山市議会自由民主党）



問 耕作放棄地について、どのような活用法を検討し対策を考えているのか。



答 優良な農地は、地域などと協力し、耕作放棄地の復旧に取り組み、農地として再利用することが原則と考える。また中山間地にあるような耕作不利地は、牧草地などに転換するなど地域や農地の現状に合う利用を検討していきたい。しかし、耕作放棄地の復旧には、多大な労力が必要なため発生防止が一番の対策であると認識している。本市としては、農地の集約や担い手の確保を図り、新たな耕作放棄地の発生防止に努めていきたい。（農業委員会事務局長）

【質問項目】
▼農業関係 ▼農業集落排水事業

中規模ホール

村石 篤（立憲民主市民の会）



問 施設は富山を象徴するような装飾等になっているのか。

答 TOYAMAキラリ等の设计を手がけた隈研吾氏が事業者のデザインパートナーであり、木の温かみを感じさせる内外装や、「ガラスの街とやま」を象徴するガラスを多く用いる等、随所に富山らしさが感じられる意匠となっている。また、ホールに隣接する通路「キャニオンストリート」は、「雪の大谷」から着想を得たと伺っており、隈研吾氏のデザインやアイデアが生かされることで、富山を象徴する魅力的な施設になるものと期待している。（企画管理部長）

【質問項目】

- ▼防災への取り組みについてと災害（防災）情報の発信 ▼学校評価
- ▼学力・学習状況調査 ▼「（仮称）水橋地区義務教育学校」の準備
- ▼中規模ホール



中規模ホールのイメージ図

防災対策

柏 佳枝（公明党）



問 L G B Tの方などに対する災害時避難所運営マニュアルの作成など、今後の施策は。

答 災害対策基本法の改正等を踏まえ、避難所運営における女性参画推進や、多様なニーズに十分配慮することを地域防災計画や避難所運営マニュアルに記載するとともに、備蓄品として生理用品や簡易トイレ等の配備等を進めている。現時点ではL G B Tの方に特化したマニュアル等の作成は考えていないが、今後も他都市の事例を参考に、それぞれの避難者に寄り添った避難所運営に努めたい。（防災危機管理部長）

【質問項目】

- ▼防災対策 ▼福祉施策

再犯防止策

谷口 寿一（気魄）



問 矯正施設が所在する自治体首長を構成員とする矯正施設所在自治体会議への参加について、市長の見解は。

答 矯正施設所在自治体会議は、地域の再犯防止策等の推進を通じ、安全安心な活力ある地域づくりを目的に設立され、本年4月1日現在99自治体が参加し情報交換等の取り組みを進めている。現在、本市では矯正施設所在自治体会議に参加していないが、10月開催の矯正施設所在自治体会議中部地域部会からオブザーバー参加要請を受けており、今後、正式に会議への参加要請があれば、改めて検討していきたい。（市長）

【質問項目】

- ▼再犯防止策 ▼地域部活動推進事業
- ▼芝園小学校及び芝園中学校・中央小学校・新庄北小学校包括管理業務委託
- ▼（仮称）水橋地区義務教育学校整備事業 ▼キャッシュレス決済ポイント還元事業

公共交通

大島 満（政策フォーラム32）



問 前副市長は辞任したが、国土交通省による監査を受ける富山地方鉄道株式会社の社外取締役に就任すると、会社の減資や資産売却、市の補助金交付などが利益相反行為になりかねないと考える。このことから、副市長は社外取締役になるべきではないと思うが、就任の要請があれば引き受けるのか。

答 富山地方鉄道は、本市の交通体系に大きな役割を果たしている会社であることから、就任の要請があれば、検討していきたいと考えている。

（副市長）

【質問項目】

- ▼おわら行事 ▼公共交通

旧統一教会と政治との癒着問題

赤星 ゆかり（日本共産党）



問 過去に富山市が後援した、旧統一教会関係団体主催の行事について、さかのぼって後援を取り消すべきと考えるが、見解は。

答 市としては、今後、旧統一教会およびその関係団体と一切の関わりを持たないとしたところであり、その意志を一層強く示すため、過去に旧統一教会の関係団体に対して承認した後援名義の使用についても、その承認を取り消すことを、現在、検討しているところである。

（企画管理部長）

【質問項目】

- ▼旧統一教会と政治との癒着問題 ▼気候変動下でのこれからの浸水対策

富山市議会BCP（業務継続計画）を踏まえた災害対応訓練を実施しました

8月29日に、本会議開催中に大規模地震が発生したことを想定した、富山市議会BCP（業務継続計画）を踏まえた災害対応訓練を実施しました。

大規模災害が発生した際に、迅速かつ適切な災害応急対策業務ができるよう、議員および議会事務局職員の役割等について確認を行い、防災意識の向上を図っていきます。



災害対応訓練の様子

決算審査が行われました

9月定例会終了後の閉会期間中に下記の日程で予算決算委員会全体会および各分科会が開催され、決算案件の審査が行われました。

9月28日 予算決算委員会（前期全体会）
10月 6日 建設分科会
10月11日 経済環境分科会
10月12日 厚生分科会
10月14日 総務文教分科会
10月18日 予算決算委員会（後期全体会）

詳細については、次号（No.76）掲載予定です。

インターネットでの本会議中継のアクセス状況



*グラフは「定例会」開催月から3ヶ月間を集計したものです。
開催した議会日程は下記のとおりです。

3年 9月定例会 9月 6日～ 9月29日
3年 12月定例会 12月 1日～12月21日
4年 3月定例会 2月 28日～ 3月24日
4年 6月定例会 6月 10日～ 6月30日

録画中継は、インターネットでいつでも閲覧することができます！

次回12月定例会の日程（予定）

| | |
|--------|-----------------------------|
| 11月30日 | 本会議（提案理由説明ほか） |
| 12月 5日 | 本会議（一般質問） |
| 12月 6日 | 本会議（一般質問） |
| 12月 8日 | 本会議（一般質問） |
| 12月 9日 | 本会議（一般質問） 予算決算委員会（前期全体会） |
| 12月12日 | 予算決算委員会分科会（経済環境）・経済環境委員会 |
| 12月13日 | 予算決算委員会分科会（厚生）・厚生委員会 |
| 12月14日 | 予算決算委員会分科会（建設）・建設委員会 |
| 12月15日 | 予算決算委員会分科会（総務文教）・総務文教委員会 |
| 12月16日 | 予算決算委員会（後期全体会） |
| 12月20日 | 本会議（委員長報告・質疑・討論・採決ほか） |

【会議を傍聴予定の皆さまへ】

傍聴される際には、アルコール消毒、マスクの着用を含む咳工チケットの徹底などにご協力をお願いいたします。

・職員による検温

・傍聴申込書への緊急連絡先の記入

へのご協力もお願いしております。

*なお、新型コロナウイルス感染症の感染状況により、傍聴の取り扱いを変更する場合もあります。

*日程については予定となっております。
最新の日程や傍聴の取り扱いにつきましては、富山市議会のホームページ等でご確認ください。



ケーブルテレビでの本会議の生放送

ケーブルテレビ富山、上婦負ケーブルテレビ

ただし、上婦負ケーブルテレビでの放送は、都合により、録画放送になる場合があります。

インターネットでの本会議の生中継および録画中継



インターネットの録画中継は、各本会議終了後、おおむね4日後（土・日および祝日を除く）からご覧いただけます。なお、編集作業等により公開が遅れることがあります。

本会議の会議録



本会議の会議録は、富山市議会のホームページでご覧いただけます。

委員会・諸会議の議事録等も、ホームページに掲載しています。

4年9月定例会の会議録は、11月下旬に掲載する予定です。なお、会議録の冊子は、市立図書館（本館およびC i Cビル4階とやま駅南図書館）や市役所東館3階の市政情報コーナーで、閲覧することができます。

No.67（2年12月定例会号）からは、とやま市議会だよりのテキストデータ（音声読み上げ対応）版の公開もしています。



議員の寄附行為の禁止

議員は、選挙区内の人や団体にお金や物を贈ることは、時期や理由を問わず、特定の場合を除いて、法律で禁止されています。

また、有権者が議員に寄附を求めることが禁止されています。



富山市議会では、議員個人による弔電、祝電も廃止しております。ご理解の程、よろしくお願ひいたします。

請願・陳情（市政への要望・意見）の提出

請願書（議員の紹介あり）・陳情書（議員の紹介なし）を提出される方は、次の要領でお出しください。

- ① 請願・陳情の趣旨を具体的に記載してください。
- ② 提出年月日、提出者の住所および氏名（法人の場合には名称と所在地、代表者名）を記載し、署名または記名押印の上、議長宛てに提出してください（署名の場合は押印が不要です）。
- ③ 請願書の場合は、紹介議員の署名または記名押印が必要です。
- ④ 定例会開会日の正午までに提出されたものを、その定例会で審査・処理しています。

【お問い合わせ】 議会事務局 議事調査課
TEL 443-2158

※議員の連絡先は、富山市議会のホームページでご覧いただけます。

請願（陳情）の書式例

〈表紙〉

○○○に関する請願書
(陳情書)

紹介議員
(陳情書には不要)

○○○
(署名または記名押印)

〈本文〉

○○○に関する請願
(陳情)

1：趣旨
2：理由
年 月 日
請願（陳情）者
住所
氏名
(宛先) 富山市議会議長

次号（No.76）は、2月20日発行の予定です。
なお、2月上旬ごろに、ウェブ速報版を富山市議会ホームページにて公開予定です。

行政視察報告

各委員会では、市政の課題や先進事例の調査を行うために、市内外への行政視察を行っています。視察後は、今後の質疑や提言等に生かすため、視察の目的や所感等をまとめた報告書を作成しており、インターネット公開および窓口閲覧を行っています。今号では、9月定例会前までに行った視察についてご紹介します。

厚生委員会

7月14日～7月15日

[千歳市]

- ・保育士の就労支援および処遇改善

[札幌市]

- ・「札幌市子ども発達支援総合センター」
- ・都心部子ども関連複合施設

〔資生館小学校〕



札幌市子ども発達支援総合センターでの視察の様子



札幌市での視察の様子

経済環境委員会

7月19日～7月21日

[猪苗代町]

- ・鳥獣被害対策におけるICTの活用

[米沢市]

- ・米沢ブランド戦略事業

[山形市]

- ・家庭ごみ有料化の導入

[宇都宮市]

- ・企業誘致政策
- ・観光振興策



猪苗代町での視察の様子



宇都宮市での視察の様子

総務文教委員会

7月20日～7月22日

[渋谷区]

- ・防災への取り組み
- ・災害（防災）情報の発信

[秋田県]

- ・県・市連携文化施設整備事業
「あきた芸術劇場ミルハス」

[市川市]

- ・義務教育学校の取り組み
「市川市立塩浜学園」



あきた芸術劇場ミルハスでの視察の様子



市川市立塩浜学園での視察の様子

建設委員会

8月9日～8月10日

[札幌市]

- ・地下歩行空間の活用
「札幌駅前通地下歩行空間」
- ・氷雪熱利用や一時雨水貯蓄機能など
多機能な都市公園の整備
「モエレ沼公園」

[旭川市]

- ・旭山動物園に見る動物園事業再生
「旭山動物園」



モエレ沼公園での視察の様子



旭山動物園での視察の様子

8月22日（市内視察）

[富山市ファミリーパーク]

- ・富山市ファミリーパーク
熱帯鳥類保全施設



富山市ファミリーパークでの視察の様子

編集後記

『とやま市議会だより』は、市町村合併後の新富山市において、平成17年6月5日の創刊以来、富山市議会の活動を広く市民の皆さんにお伝えしてまいりました。議会をより身近に感じていただけるよう引き続き情報発信に努めてまいります。皆さまからのご意見をお待ちしております。



議会報編集委員長
舎川 智也